

オペレーター特別講演会

様々なケースでのオペレーターの役割

-インプラント・義歯・矯正時のそれぞれの照射のポイント！-

2013年度R&Dの調査報告によると、日本国内では58.9%の歯科医院でレーザーが導入されており、歯周疾患、外科処置、審美歯科への応用と日常臨床の中で幅広く活用され、患者の皆様へも「レーザー治療」が広く知られるようになってまいりました。レーザー治療に対する知識だけではなく、エビデンスに基づく照射方法の技術も近年求められるようになってきております。

そこで弊社では、各分野でご活躍されている3名の講師方に、炭酸ガスレーザーについてご講演いただきます。是非ご参加くださいますよう、心よりお待ち申し上げます。

■ 開催日 **平成27年2月22日（日）**
10:00~16:00

■ 会場 **電気ビル共創館**
3Fカンファレンス大会議室A
福岡市中央区渡辺通2-1-82 TEL.0120-222-084

■ 定員 100名
■ 受講料 15,000円 / ユーザー 10,000円 (消費税込)
■ お申込方法 下記申込書に必要事項をご記入いただき、
(株)ヨシダ九州支店までFAX(092-762-3186)にてお申し込み後、
下記口座にお振り込みください。入金確認をもって受付と致します。

西日本シティ銀行 赤坂門支店
普通 1744055 カ)ヨシダ九州支店

※お振込手数料はお客様負担でお願い申し上げます。
※お振込用紙をもって領収書に代えさせていただきます。
※ご入金いただきました受講料は返金致しかねますのでご了承ください。

■ お問合せ・お申込先 **株式会社ヨシダ九州支店 担当：永池**
TEL.092-715-1435 FAX.092-762-3186

主催：  **株式会社ヨシダ** / 株式会社吉田製作所



「レーザー特別講演会」申込書 FAX: 092-762-3186 H27.2.22

(ふりがな) 芳名	貴医院住所 〒
貴医院名	TEL. () FAX. ()
<input type="checkbox"/> 院長 <input type="checkbox"/> 勤務医	お取引歯科商店
出身校	
■レーザー使用経験について (該当にチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> 炭酸ガスレーザー [メーカー名: _____] <input type="checkbox"/> YAGレーザー <input type="checkbox"/> 半導体 <input type="checkbox"/> 無	
■インプラント治療について (該当にチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> 1~10本/年間 <input type="checkbox"/> 11~20本/年間 <input type="checkbox"/> 21~50本/年間 <input type="checkbox"/> 51本以上/年間	

※弊社では申込書にご記入いただいた情報は、社内で適切な安全対策の元に管理し漏洩等の防止に努めております。お客様の同意なく第三者への開示・提供はいたしません。弊社からのセミナー、サービス、新商品のご案内等に利用させていただく場合がございます。

● タイムスケジュール ●

1. 10:00~11:30 村上 弘 先生
2. 11:30~11:45 レーザー市場とアンケート結果
3. 11:45~12:35 < 昼食休憩 50分 >
4. 12:35~14:05 村岡 秀明 先生
5. 14:05~14:15 < 休憩 10分 >
6. 14:15~15:45 小林 英範 先生
7. 15:45~16:00 < ディスカッション >

村上 弘 先生

松本歯科大学卒業
愛知学院大学大学院歯学研究科修了
歯学博士
愛知学院大学歯学部特殊診療科教授
(口腔インプラント科)
日本口腔インプラント学会専門医・指導医
日本歯科補綴学会専門医・指導医
日本スポーツ歯科医学会 認定医
日本顎顔面インプラント学会
日本顎顔面補綴学会
日本高齢者歯科医学会
日本口腔外科学会



インプラント
について

『超高齢社会におけるインプラント治療と炭酸ガスレーザーの有用性』

日本は超高齢社会を迎えたとされてから既に10年あまりが経過し、昨年ついに総人口における高齢者の割合が25%を上回るようになりました。平均寿命は男性で約80歳、女性で約86歳になりました。それに伴い、要介護者や寝たきり老人、重度の全身疾患等を有する患者が増加し、歯科医療における患者層や疾病構造が大きく変化しつつあります。中でも、循環系疾患あるいはその予防のため、抗血栓薬を服用している患者も多く来院するようになりました。そのような場合、担当医師と連携することが重要ですが、抗血栓薬の休薬はリスクも大きいので、最近では服用を継続してインプラントの埋入手術や観血処置を行う事も多くなりました。止血時間が少し長いことを説明しますが、出血が続く事によって不安に思う患者も多いです。そこで、抜歯やインプラントの1次手術・2次手術等に炭酸ガスレーザーを併用する事が多いので、その事例をお話します。

村岡 秀明 先生

神奈川歯科大学卒業
むらおか歯科開業
日本顎咬合学会
日本アンチエイジング歯科学会
大日本総義歯研究会
てんとう虫スタディグループ
日本顎咬合学会 指導医



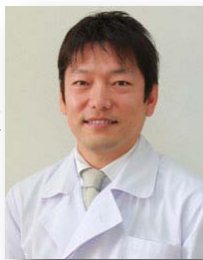
義歯
について

『義歯症例へのオペレーター活用』

私の総義歯臨床の中心はコピーデンチャーです。多くの患者さんは旧義歯をもっています。もし旧義歯があるならばそのコピーデンチャーを作りペリモールドを使い、辺縁形態を修正しコピーデンチャーをいわゆる咬合堤つき個人トレーとして印象採得・咬合採得をするという方法です。今までいろいろ方法で総義歯を作ってきましたが、これが一番簡単で確実です。しかしこれを確実にを行うには総義歯のあるべき形、あるべき咬合の姿を理解する必要があるのは言うまでもありません。また総義歯治療は非観血処置を基本といたしますが、時にはDulへの対処、小帯や浮遊歯肉の切除など、オペレーターの力を借りることも多くあります。今回は私の総義歯治療やその中でのオペレーターの利用について私の診療室で撮影したムービーを見ていただこうと思っています。

小林 英範 先生

日本歯科大学卒業
日本歯科大学付属病院 臨床研修医
神奈川歯科大学 矯正科
栃木県矯正専門医院勤務
むらおか歯科・矯正歯科クリニック勤務
日本矯正歯科学会
東京矯正歯科学会
日本顎咬合学会
日本矯正歯科学会 認定医
日本顎咬合学会 認定医



矯正
について

『一般歯科開業医での矯正治療における

炭酸ガスレーザー等を用いたリスクマネジメント』

一般歯科開業医における矯正治療は自分が診療するケース、外来で矯正の先生を迎えるケース、矯正は自分の医院では行わず矯正専門医院に紹介するケースに分かれます。またそれぞれに利点欠点等があり、今回はそれを踏まえ一般歯科に勤務する矯正専門医の立場から特に炭酸ガスレーザーを用いた一般歯科、矯正歯科領域における有用性及び軟組織への包括的なアプローチ、矯正医不在時における矯正急患への処置方法等について説明します。私は炭酸ガスレーザーを使い始めた当初は半信半疑でしたが今では矯正医がプライヤーを絶対的必要とすることと同じ位この炭酸ガスレーザーがなくしては矯正治療という難所続きの大きな山を登ることは出来ません。